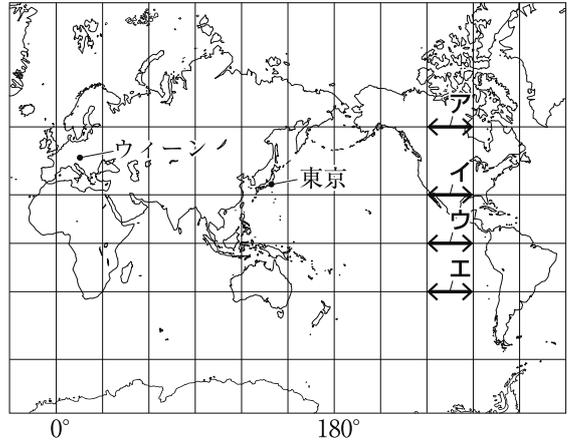


1 地図を使った問題(地理)

学習日 /

1 右の略地図は、緯線と経線が直角に交わる地図で、経線は等間隔で引かれている。この略地図を見て、次の問いに答えなさい。
 (香川・改)

略地図

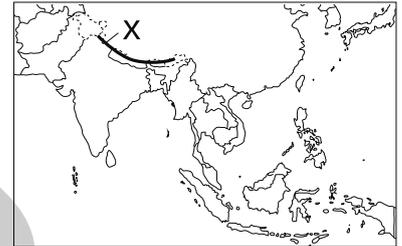


□(1) 略地図中のア～エの←→で示した長さは、地図上ではすべて同じであるが、実際の距離はそれぞれ異なっている。略地図中のア～エの←→のうち、実際の距離が最も長いものはどれか。最も適当なものを1つ選び、記号で答えなさい。
類題 長崎
 []

□(2) 略地図中のウィーンは、東経15度の経線を標準時子午線としている。東京にいる太郎さんは、ウィーンの現地時間で12月1日の午後10時に開始されるコンサートの生中継をテレビで鑑賞しようと考えた。このコンサートの開始日時は東京の現地時間で12月何日の何時であるか。その日時を午前、午後の区別をつけて答えなさい。
 [12月 日 時]

2 大樹さんは、世界の諸地域の学習において、アジア州について学習し、東南アジアと南アジアの国々について調べたことをまとめ、発表した。図、レポートは、そのときに使用したものの一部である。次の問いに答えなさい。
 (群馬・改) **類題** 宮城

図



□(1) 図中のXは、世界で最も標高が高い山であるエベレスト山がある山脈である。Xの山脈名を答えなさい。
 []

□(2) 大樹さんは、東南アジアと南アジアの気候を調べ、次のように説明した。文中の□i、□iiにあてはまる語句の組み合わせとして最も適当なものをあとから1つ選び、記号で答えなさい。
 []

東南アジアや南アジアでは、降水量が多い雨季と少ない乾季が見られます。雨季には、□iから吹く傾向がある□ii風により、降水量が多くなります。

ア i:海 ii:季節 イ i:海 ii:偏西 ウ i:陸 ii:季節 エ i:陸 ii:偏西

□(3) 大樹さんは、南アジアの農業について、右のレポートを作成した。レポート中の□iiiにあてはまる語句と、□ivにあてはまる文の組み合わせとして最も適当なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。
 []

レポート

■ 南アジアの農業
 南アジアでは穀物の生産が盛んで、ガンジス川下流域では、多くの□iiiが栽培されています。インドでは、右のグラフに示された状況に対応するために、□iv取組が行われています。

インドの人口の推移

(総務省ホームページ)

ア iii:米 iv:品種改良や化学肥料の使用で穀物の生産を増やす
 イ iii:米 iv:パンパと呼ばれる広大な平原を活用して穀物を生産する
 ウ iii:小麦 iv:品種改良や化学肥料の使用で穀物の生産を増やす
 エ iii:小麦 iv:パンパと呼ばれる広大な平原を活用して穀物を生産する

古墳時代まで

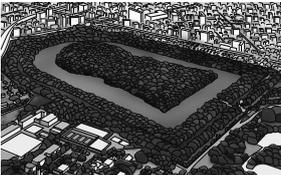
- (1) 漢では、西アジアや地中海地域と中国を結ぶ交通路が開かれ、さまざまな人や物が行き来していた。この交通路を何とよぶか、答えなさい。 (徳島)
- (2) 地中海各地に成立した、アテネやスパルタのような都市国家のことを何とよぶか、答えなさい。 (和歌山)
- (3) 文中の□にあてはまる時代の名称として最も適切なものをあとから1つ選び、記号で答えなさい。 (高知A)

ムラの周囲に濠や柵をもった□時代の遺跡としては、佐賀県にある吉野ヶ里遺跡が有名である。そこでは、矢の刺さったあとが残った人骨なども発見されている。

ア 旧石器 イ 縄文 ウ 弥生 エ 古墳

- (4) 大陸から九州北部に鉄器が伝わった頃の日本列島でみられたようすを述べた文として最も適切なものを次から1つ選び、番号で答えなさい。 (山口)
- 1 大陸と陸続きであり、大型動物が移動してきた。
- 2 庶民の衣服として、麻にかわって木綿が広く普及した。
- 3 農業の技術が発達し、同じ田畑で米と麦などをつくる二毛作が普及した。
- 4 稲作が広まり、水田の近くにはムラがつくられた。
- (5) 前方後円墳が盛んにつくられた時期のできごとについて述べた文として最も適切なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。 (栃木)
- ア 稲作が、中国や朝鮮半島から渡来した人々によって初めて日本に伝えられた。
- イ ヤマト王権(大和政権)は、中国の南朝にたびたび使いを送った。
- ウ 征夷大將軍となった坂上田村麻呂は、蝦夷の反乱を鎮圧した。
- エ 唐に留学した最澄は、中国で新しい仏教を学んで日本へ持ち帰った。
- (6) 古墳時代に初めて日本に伝えられたものとして最も適切なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。 (群馬)
- ア 稲作 イ 仏教 ウ 銅鐸 エ 磨製石器
- (7) 資料1は、日本最大の古墳を示したものである。この古墳の位置として最も適切なものを資料2の中から1つ選び、記号で答えなさい。 (茨城)

資料1 大仙古墳



資料2



- (8) 前方後円墳は、大和政権(ヤマト王権)の王であり、のちに天皇という称号でよばれるようになる□aや、それに従った豪族の墓としてつくられた。また、大和政権は、朝鮮半島などから日本列島に移り住んだ人々とその子孫である□bを登用し、書類の作成や財政の管理などを担当させた。□a, □bにあてはまる語をそれぞれ答えなさい。 (熊本)

飛鳥時代

- (1) 聖徳太子が、大王中心の政治を目指し、家柄にとらわれず有能な人物を役人に取り立てようとして設けた制度は、一般に□の制度と呼ばれている。□にあてはまる最も適切な語句を答えなさい。 (愛媛)
- (2) 次の□にあてはまる適切な内容を、次の語を用いて答えなさい。 (秋田)

〔家柄 才能〕

推古天皇の時代に定められた冠位十二階の制度は、□を役人として取り立てることを目的としたものである。

- (3) 聖徳太子が建てたとされる、現存する世界最古の木造建築物として最も適切なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。 (長野)
- ア 法隆寺 イ 東大寺 ウ 延暦寺 エ 円覚寺
- (4) 7世紀初めに聖徳太子(厩戸皇子)が建てた寺院として最も適切なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。 (三重)
- ア 東大寺 イ 中尊寺 ウ 法隆寺 エ 延暦寺
- (5) 蘇我氏が政治を行った時期を中心に栄えた飛鳥文化の特徴として最も適切なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。 (和歌山)
- ア 遣唐使を通じて中国の文化がもたらされ、その影響を強く受けた国際色豊かな文化を形成した。
- イ 上方を中心に、経済力をつけた新興の町人を担い手とする文化を形成した。
- ウ 仏教を中心とし、南北朝時代であった中国や西アジア、インドの影響を受けた文化を形成した。
- エ 貴族の文化と武士の文化が混じりあった文化を形成した。
- (6) 歴史書である『日本書紀』の編集が始まったのは、壬申の乱に勝利して即位した天皇が中央集権を進めた時期とされている。壬申の乱に勝利して即位した天皇として最も適切なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。 (大阪)
- ア 桓武天皇 イ 持統天皇
- ウ 天智天皇 エ 天武天皇
- (7) 天智天皇が行ったものとして最も適切なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。 (鳥取)
- ア 初めて全国の戸籍をつくった。
- イ 墾田永年私財法を定めた。
- ウ 大宝律令をつくった。
- エ 平城京に都を移した。

奈良時代

- (1) 律令国家について述べているものとして最も適切なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。 (和歌山)
- ア 地方を多くの国に区分し、それぞれの国には都から国司を派遣した。
- イ 荘園や公領ごとに、現地を管理・支配する地頭を置いた。
- ウ 誰でも自由に商工業ができるよう、楽市令を定めた。
- エ 才能や功績のある人物を役人に取り立てるため、冠位十二階を定めた。
- (2) 律令制度のもとで、6歳以上の人々に、性別や身分に応じて与えられた土地を何とよぶか、答えなさい。 (石川)